

2019年度  
決算補足資料

2020年5月26日

**DOWA**ホールディングス株式会社

# 経営成績

## ■ 連結損益計算書

単位：億円（億円未満切捨て）

	2018年度			2019年度			比較増減		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
売上高	2,218	2,311	4,529	2,307	2,543	4,851	89	232	322
営業利益	93	93	186	110	148	259	17	55	72
経常利益	128	114	243	124	165	289	△ 3	50	46
親会社株主に帰属する 当期純利益	88	60	149	79	94	173	△ 9	33	24

- ・前年比で、増収増益の決算となった。
- ・環境・リサイクル部門が堅調であったことに加え、製錬原料の購入条件改善、パラジウム・ロジウムといった白金族金属の価格上昇や数量増により製錬部門が増益となった。

## ■ 為替・金属価格

	2018年度			2019年度		
	上期平均	下期平均	通期平均	上期平均	下期平均	通期平均
為替：(¥/\$)	110.3	111.6	110.9	108.6	108.8	108.7
銅：(\$/t)	6,487	6,194	6,341	5,956	5,763	5,860
亜鉛：(\$/t)	2,824	2,667	2,746	2,554	2,256	2,405
インジウム：(\$/kg)	286	222	254	164	149	156

# 事業環境（2019年度4Q）

## ➤ 廃棄物・リサイクル関連

国内の廃棄物処理は、焼却処理量、溶融・再資源化処理量がともに増加  
東南アジアは、インドネシアやタイにおいて廃棄物処理の売上高が減少  
家電リサイクルの処理量は増加

## ➤ 自動車関連

世界的な自動車生産台数の減少により需要が低迷

## ➤ 新エネルギー・電子部品関連

新エネルギー：中国市場向けの需要回復が継続

電子部品：スマートフォン向け需要の一部で回復が見られた

## ➤ 金属価格・為替相場

金属価格は不透明感が高まる国際情勢を背景に、金や白金族金属は  
上昇し、亜鉛や銅などのベースメタルは下落するという状況が継続した  
為替は年度末にかけてやや円高基調に転じた

# 主要製品の動向

※2018年度1Qを100として指数化

		2018年度				2019年度			
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
環境・ リサイクル	国内廃棄物中間処理量	100	83	91	85	100	89	94	<b>90</b>
	リサイクル原料集荷量 (小坂製錬向け)	100	98	88	82	80	84	85	<b>81</b>
	東南アジア廃棄物処理額	100	101	96	98	96	93	94	<b>105</b>
製 錬	銅生産量 (小坂・小名浜合計)	100	80	79	95	91	85	82	<b>101</b>
	亜鉛生産量	100	73	101	95	102	70	95	<b>91</b>
電子材料	LED販売量	100	80	66	48	51	63	54	<b>57</b>
	銀粉販売量	100	91	100	88	103	119	127	<b>131</b>
金属加工	伸銅品販売量	100	100	107	100	93	95	96	<b>89</b>
熱 処 理	熱処理加工売上高	100	100	104	94	93	95	97	<b>92</b>
	工業炉売上高	100	156	176	207	134	156	137	<b>147</b>

# セグメント別損益 前年比

単位：億円（億円未満切捨て）

	2018年度 実績			2019年度 実績			比較増減			経常利益の主な増減内容
	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益	
環境・ リサイクル	1,044	56	62	1,121	72	69	76	15	6	・廃棄物の焼却処理、 溶融・再資源化処理の増加 ・リサイクル事業の増益
製 錬	2,216	5	46	2,272	100	122	56	94	75	・金や白金族金属の価格上昇 ・原料の購入条件の好転 ・白金族金属回収量の増加
電 子 材 料	649	21	31	982	10	24	332	△ 11	△ 7	・スマートフォン向けLEDの減販 ・太陽光パネル向け銀粉の増販
金 属 加 工	920	62	64	823	51	51	△ 97	△ 11	△ 12	・自動車向け伸銅品の減販 ・スマートフォン向け伸銅品の減販 ・減価償却費の増加
熱 処 理	297	24	25	279	12	12	△ 17	△ 12	△ 13	・自動車部品向け熱処理加工 需要の減少 ・減価償却費の増加
そ の 他 全 社 ・ 消 去	△ 599	14	12	△ 628	13	10	△ 28	△ 1	△ 2	
計	4,529	186	243	4,851	259	289	322	72	46	

# 経常利益の要因別分析

単位：億円（億円未満切捨て）

2019年度累計 - 2018年度累計	環境・ リサイクル	製錬	電子材料	金属加工	熱処理	その他	合計
販売増減など	16	39	△ 9	△ 9	△ 10	△ 1	26
うち実収差量（数量差）	-	( 24)	-	-	-	-	( 24)
実収差量（金属価格単価差）	-	22	-	-	-	-	22
外貨建収入為替差	-	△ 4	△ 1	-	-	-	△ 5
原料条件（条件差）	-	19	-	-	-	-	19
払出時価簿価差・期末時価評価差	-	19	-	-	-	-	19
電力代ほか	-	△ 1	-	-	-	-	△ 1
減価償却費（製造原価）	△ 1	△ 0	△ 1	△ 3	△ 2	△ 0	△ 7
営業利益増減	15	94	△ 11	△ 11	△ 12	△ 1	72
営業外収支の影響							
・持分法損益	△ 2	△ 14	0	△ 0	-	△ 3	△ 18
・その他	△ 7	△ 4	4	△ 1	△ 1	2	△ 7
経常利益増減	6	75	△ 7	△ 12	△ 13	△ 2	46

# セグメント別損益 前回予想比

単位：億円（億円未満切捨て）

	2019年度 前回予想			2019年度 実績			比較増減			経常利益の主な増減内容
	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益	
環境・ リサイクル	1,123	60	62	1,121	72	69	△ 1	12	7	・土壌浄化案件の獲得 ・貴金属価格の上昇
製 錬	2,189	86	124	2,272	100	122	83	14	△ 1	・金や白金族金属の価格上昇 ・亜鉛価格の下落 ・持ち分法損益の悪化
電 子 材 料	908	10	23	982	10	24	74	0	1	・太陽光パネル向け銀粉の増販
金 属 加 工	872	51	53	823	51	51	△ 48	0	△ 1	・自動車向け伸銅品の減販 ・金属-セラミックス基板の増販
熱 処 理	298	25	25	279	12	12	△ 18	△ 12	△ 12	・自動車部品向け熱処理加工 需要の減少 ・メンテナンス需要の減少
そ の 他 全 社 ・ 消 去	△ 590	13	13	△ 628	13	10	△ 38	0	△ 2	
計	4,800	245	300	4,851	259	289	51	14	△ 10	

# 連結貸借対照表

単位：億円（億円未満切捨て）

	2019年 3月末	2020年 3月末	比較増減		2019年 3月末	2020年 3月末	比較増減
流動資産	2,380	2,421	41	流動負債	1,634	1,567	△ 66
				固定負債	850	974	124
固定資産	2,566	2,703	136	自己資本	2,372	2,480	108
				非支配株主持分	89	101	12
総資産	4,946	5,124	178	負債・純資産計	4,946	5,124	178
				有利子負債	1,352	1,340	△ 11
				自己資本比率 (%)	48.0	48.4	+ 0.4
				ROA (%)	5.1	5.8	+ 0.7

成長投資による固定資産の増加などにより、総資産額は前期末比で178億円増加  
 経常利益が増益となったことにより、ROAは前期末から0.7ポイント上昇



# 連結キャッシュ・フロー計算書

単位：億円（億円未満切捨て）

	2018年度	2019年度	比較増減
<b>営業キャッシュ・フロー</b>	<b>375</b>	<b>551</b>	<b>175</b>
税金等調整前当期純利益	234	287	52
減価償却費等	191	197	6
法人税等	△ 79	△ 54	24
棚卸資産	△ 134	43	178
その他	162	76	△ 86
<b>投資キャッシュ・フロー</b>	<b>△ 510</b>	<b>△ 378</b>	<b>132</b>
設備投資	△ 236	△ 361	△ 124
その他投資	△ 273	△ 16	256
<b>財務キャッシュ・フロー</b>	<b>159</b>	<b>△ 65</b>	<b>△ 225</b>
キャッシュ・フロー計	24	107	82

# 投資の状況

単位：億円（億円未満切捨て）

	2016年度			2017年度			2018年度			2019年度		
	設備投資 投融資	研究開発 投資	合計	設備投資 投融資	研究開発 投資	合計	設備投資 投融資	研究開発 投資	合計	設備投資 投融資	研究開発 投資	合計
環境・リサイクル	57	3	60	82	4	86	66	3	70	206	3	210
製 錬	90	20	111	123	12	136	264	13	277	74	9	83
電 子 材 料	37	32	70	46	34	81	38	39	77	28	43	72
金 属 加 工	40	5	45	36	5	42	59	7	67	62	6	68
熱 処 理	53	4	57	49	3	53	54	2	56	43	1	45
全社、その他	24	0	23	8	0	9	10	△ 1	8	11	△ 1	10
合計	302	66	369	348	61	409	493	63	557	426	63	490

## (参考) 減価償却費

	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
環境・リサイクル	45	43	53	54
製 錬	38	46	41	42
電 子 材 料	23	27	28	31
金 属 加 工	20	24	27	30
熱 処 理	19	20	23	25
全社、その他	9	10	11	8
合計	157	172	186	192

### ■ 2019年度の主な投資

環境・リサイクル：不燃系廃棄物の再資源化設備

製錬：原料中の不純物除去設備

金属加工：伸銅品製造設備

# 2020年度連結業績予想

新型コロナウイルス感染症の拡大は、当社グループの業績に影響を与え始めており、現時点では需要の先行きが不透明な状況にあります。

従って、今後の業績を合理的に算定することが困難であるため、2020年度の業績予想および配当予想については、現時点では未定としております。

なお、今後、業績予想および配当予想の開示が可能となった段階で、速やかに公表いたします。

# (参考) ヒストリカルデータ

## ■ 連結財務数値

単位：億円（億円未満切捨て）

		2017年度					2018年度					2019年度				
		1Q	2Q	3Q	4Q	年度	1Q	2Q	3Q	4Q	年度	1Q	2Q	3Q	4Q	年度
合計	売上高	1,101	1,091	1,193	1,161	4,547	1,151	1,066	1,145	1,165	4,529	1,162	1,145	1,219	1,323	4,851
	営業利益	82	64	86	76	309	69	24	34	58	186	68	41	65	83	259
	経常利益	90	81	104	86	363	85	42	40	73	243	76	47	79	85	289
	親会社株主に帰属する 四半期純利益	61	55	74	54	246	60	28	17	42	149	48	30	55	39	173
環境・リサイクル	売上高	243	239	251	258	993	263	248	252	278	1,044	258	276	282	303	1,121
	営業利益	16	9	13	10	49	17	10	16	12	56	18	15	16	21	72
	経常利益	17	12	16	11	57	19	13	16	13	62	15	15	18	18	69
製錬	売上高	501	522	582	572	2,179	587	506	548	575	2,216	581	497	568	626	2,272
	営業利益	29	14	28	20	92	16	△ 14	△ 16	20	5	27	6	26	39	100
	経常利益	38	26	35	29	130	28	△ 1	△ 11	31	46	35	11	35	39	122
電子材料	売上高	232	177	206	160	777	177	155	170	146	649	193	244	269	275	982
	営業利益	14	15	14	10	56	11	4	3	2	21	2	3	2	1	10
	経常利益	15	17	16	11	61	13	7	4	4	31	5	6	6	5	24
金属加工	売上高	210	211	245	238	906	230	229	233	226	920	211	203	203	204	823
	営業利益	15	16	20	20	72	16	14	19	12	62	15	9	12	14	51
	経常利益	16	17	20	20	75	17	14	19	12	64	15	9	12	14	51
熱処理	売上高	59	70	69	83	282	63	72	79	80	297	67	72	69	70	279
	営業利益	3	7	6	9	26	4	7	7	4	24	2	3	3	2	12
	経常利益	2	7	6	8	25	5	7	8	4	25	2	3	3	3	12
その他、 全社・消去	売上高	△ 145	△ 130	△ 162	△ 153	△ 591	△ 171	△ 145	△ 139	△ 142	△ 599	△ 150	△ 148	△ 174	△ 155	△ 628
	営業利益	3	1	3	5	12	2	1	3	6	14	2	2	3	5	13
	経常利益	0	0	8	5	13	1	0	3	7	12	1	0	3	4	10

## ■ 前提条件

	2017年度					2018年度					2019年度				
	1Q平均	2Q平均	3Q平均	4Q平均	年度平均	1Q平均	2Q平均	3Q平均	4Q平均	年度平均	1Q平均	2Q平均	3Q平均	4Q平均	年度平均
為替：(¥/\$)	111.1	111.0	113.0	108.3	110.9	109.1	111.5	112.9	110.2	110.9	109.9	107.4	108.8	108.9	108.7
銅：(\$/t)	5,663	6,347	6,808	6,959	6,444	6,872	6,103	6,168	6,220	6,341	6,114	5,798	5,888	5,638	5,860
亜鉛：(\$/t)	2,598	2,962	3,234	3,422	3,054	3,114	2,534	2,630	2,704	2,746	2,763	2,345	2,384	2,128	2,405
インジウム：(\$/kg)	186	182	239	298	226	307	266	233	210	254	173	155	150	148	156

# DOWA

※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。